

なぞなぞ



クイズ本

大集合!

令和6年 2月22日(木)~3月19日(火)

開館時間：9:30~18:00(日祝休館)

会場：国立国会図書館関西館閲覧室(地下1階)

入場無料・年齢制限なし

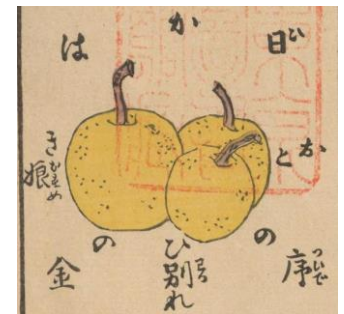
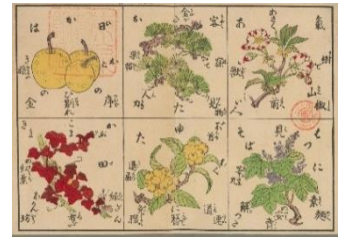
18歳未満の方は所定の手続きの上でご覧いただけます

クイズ本・なぞなぞ本、大集合！

江戸時代のなぞなぞとして親しまれてきた「判じ絵」から、懸賞クイズ、なぞなぞ、パズル、謎解き等、当館の所蔵資料から古今東西のクイズをご紹介します。皆さんも一緒に、様々なクイズの世界を覗いてみませんか？

展示構成と主な展示資料

- 第1章 江戸時代～ 判じ絵、懸賞雑誌のクイズ
- 『智慧の考四方の読み』加藤福次郎, 1894.1【右図】
 - 「新知識遊戯『嵌め字』クロス・ワード・パズルの新題」サンデー毎日第四年第十号大正十四年三月一日, 1925.3
- 第2章 戦後～ テレビ・ラジオのクイズ番組
- 『TVクイズ大研究』北川宣浩 著. 朝日ソノラマ, 1980.12
 - 『クイズ文化の社会学』石田佐恵子, 小川博司 編. 世界思想社, 2003.3
- 第3章 平成～令和 パズル本、謎解き本
- 『数と図形のパズル百科』David Wells [著], 宮崎興二 編訳, 日野雅之, 鈴木広隆 訳. 丸善出版, 2017.10
 - 『リアル脱出ゲーム presents 究極の謎本』Scrap 著. Scrap出版, 2016.6



判じ絵に挑戦！

右図中央の上から縦に、文字の「か」に果物の「なし」、文字の「ひ別れ」→「かなしひ(い)別れ」
他の文字・絵も読めますか？

関連講演会のご案内

要事前申込

「資料で見るパズル・クイズ・謎解きの変遷」

講師：東田 大志 (ひがしだ ひろし) 氏
(株式会社東田式パズル研究社代表取締役社長)

日時：令和6年3月2日(土) 14:00～16:00

会場：関西館第一研修室

申込方法：以下のWebページからお申込みください

https://www.ndl.go.jp/jp/event/events/kansai_20240302.html

★講演会終了後、当館職員による資料展示の説明(約10分)があります。



講師略歴：

日本で初めてパズル学で博士号を取得(博士(人間・環境学)京都大学 2016年)。

大阪商業大学アミューズメント産業研究所研究員を経て、株式会社東田式パズル研究社として教室運営、ラジオ・テレビ出演、執筆活動等を行っている。

主な著作に、「クイズとパズルと謎解き(特集 クイズの世界)」(『ユリイカ』52(8)、2020)、

『京大博士のパズルに挑戦：小学校高学年から大人まで』(京都新聞出版センター、2020)、

『すべての論理思考はパズルが教えてくれる』(PHP研究所、2013)などがある。

交通のご案内



電車でお越しの場合

- JR学研都市線祝園駅/近鉄京都線新祝園駅より奈良交通バスに乗車、「国立国会図書館」下車(乗車時間10分程度)
- 近鉄けいはんな線学研奈良登美ヶ丘駅より奈良交通バスに乗車、「国立国会図書館」下車(乗車時間15分程度)

車でお越しの場合

- 精華大通りより左折入庫のみです。
- 駐車場・駐輪場は、9:30から18:00まで利用いただけます。

資料展示のお問い合わせ

国立国会図書館関西館
〒619-0287
京都府相楽郡精華町精華台8-1-3
電話 0774-98-1341
(関西館資料案内 9:30～17:00)

公式HP



<https://www.ndl.go.jp>
>> イベント・展示会情報



@NDLexhibition